

へいわだより

2022年
9月号

暑さもひと段落といったところででしょうか。八月の下旬から、園内に広がった感染症につきまして、皆様にご心配をおかけしました。また、多くのご家庭にご協力いただきました。感謝申し上げます。感染警戒期間中は、クラスごとに小さな礼拝をささげました。さんびか「キリストのへいわ」を歌おうとしたときのことです。



「このさんびかをうたうと、なぜだかわからないけどなみだがでてくるんだ。」

ゆり組の子がポツリとつぶやきました。

このさんびかには幼い子どもの心に響くものがあるということがわかりました。

キリストの平和が／わたしたちの心のすみずみにまで／ゆきわたりますように（こどもさんびか キリストのへいわ）

歌っていると涙が出てしまう。その子どもの感性のすばらしさにわたしも思わず嬉しくなりました。

もしかしたら、ご家庭で別の楽曲を耳にして、「この曲素敵じゃない。泣けてきちゃう。」などと話しているのを聞いたことから、そういう表現が出たのかもしれない。メロディなのか歌詞なのか、その子の心を打つものがある。音楽に触れることの大切さを感じずにはいられませんが。子どもの感性に触れたときには、できるだけお家の方とご一緒に喜びを共有したいと願います。

これは、音楽に限ったことではありません。保育園には、そういった瞬間が数多くあります。

秋、冬の行事は、子どもの小さな喜びに触れる機会を共に味わいたいと願います。

☆9月の聖句

「なすべきことはただ一つ、：目標を目指してひたすら走ることです。」

フィリピの信徒への手紙三章十三・十四節

プレイデイの季節にこの聖句を心にとめます。信仰とは、自分の身の回りを見ながら走るのではなく、やがて、神さまのもとに向かうまで走り続けることです。

☆感染症について

八月下旬に園内で広がった感染症のゆえにご家庭での生活を余儀なくされたこと、また、これまで予防に努めてきたものの、想定を超えて、広がる感染力の強さに思い知らされました。警戒期間の呼びかけにご協力をいただき、ありがとうございます。まだ数名の園児、職員が療養のさなかにあります。一日も早い回復を願います。

☆これからの予定について

・引き渡し訓練の日 九月二十二日(木)

私たち一部の職員は保育園にて東日本大震災を経験しています。幸い施設は強固な建物であったため被害は最小限でしたが、乳幼児のいる施設で災害が起きた場合、様々なことが困難となります。

たとえば、施設の停電や電車通勤の送迎者が帰宅困難者となるケース、防災備蓄での調理やトイレ等、これまでの想定を大きく超えた一日をすごしました。

二十二日は防災のことを園全体で考える日とします。午前中は避難と消火、停電に備える訓練をします。

(防災備蓄から昼食を調理します。)

また、午後三時―四時の間にルクミー配信確認後送迎を開始していただきます。

※後日おたよりが出ます。

・「ばら組 おたのしみ会」 九月三〇日(金)

新型コロナウイルス流行により延期となった企画です。

ご予約に入れてください。

・わくわくプレイデイについて

日時：十月八日(土) ばら組 十時四十五分～

ゆり組 十四時～

場所：第一平和保育園 園庭

※雨天は同日に第三平和保育園のホールで行います。

※すみれ組は保育の中で子どもたちだけで行います。

※予備日はなくなりました。

※詳細は後日お便りを出します。

感染状況を見ながら進めます。詳細や変更についてはお手紙・ルクミーにてお知らせします。



9月		
1	木	健康体育
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	誕生日会
6	火	おんがく
7	水	お弁当の日
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	健康体育
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	
21	水	
22	木	【引き渡し避難】
23	金	秋分の日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	おんがく
28	水	
29	木	
30	金	ばら おたのしみ会